

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 6年 3月 21日

事業所名 パルキッズ鳥栖

保護者等数（児童数）14人 回収数 12人 割合 86%

		チェック項目	評価			ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ		
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	0	0		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	2	0		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	7	0	手すりが無い場所がある。	現在の利用者で必要な方はいない。状況に応じて対応する。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	12	0	0		
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	9	3	0		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	6	2		
保護者 への 説明	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	2	0		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	12	0	0		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	3	0		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	3	6		今後は実施する事を前提に対応致します。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	5	0		対応体制はできている。今のところ苦情は無い。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
等	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	3	0	連絡帳のみではなく、メール等を使用して気になる点を教えてほしい。	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	6	1		開所は昨年10月なので今後順次対応していきます。
	14	個人情報に十分注意しているか	10	2	0		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	3	0		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	4	0		現状でも月に1回は実施中。月間スケジュール表配布時に参加を促すようにします。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	10	2	0		
	18	事業所の支援に満足しているか	10	2	0	連絡手段は電話のみではなくLINEなど利用して欲しい。祝日も利用できるようにしてほしい。	連絡手段は、メール対応を進めるようにしていきます。祝日の利用は要望が増えれば検討していきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和 6年 3月 21日

事業所名 パルキッズ鳥栖

保護者等数（児童数）13人 回収数 11人 割合 85%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	0	0	0		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9	2	0	0		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6	4	1	0	フロアにマットは敷かれているが、手すりが足りない箇所がある	手すりについては現状は必要な利用者がいない。状況に応じて対応していく
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11	0	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	10	1	0	0		
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	2	0	0		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11	0	0	0		
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	10	1	0	0		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	7	0	0		来期は実施に向けて検討していきます。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	0	0	0		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	10	1	0	0		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	6	4	1	0	経験なし	要望があれば対応している
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	11	0	0	0		
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	0	0	0	面談する機会を増やしてほしい	定期的に面談するようにしていきます。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	8	1	0	色々な病気が流行っているので現状は難しいと思います。	今後は実施する事を前提に対応致します。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	11	0	0	0		
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	0	0	0		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	9	2	0	0		
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	11	0	0	0		
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	8	2	0	0	他の施設では緊急対策を習っているようだが、パルキッズではやっているかわからない	月に1度は実施している。イベントカレンダーを早めに配布してできるだけ参加することを促していきます。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	3	0	0	同上	
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	11	0	0	0	とても楽しみにしています	
	23 事業所の支援に満足しているか	11	0	0	0	皆さんとても話しやすいのでありがたい	

*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。